

家庭における学習の手引き

伊達市立伊達小学校

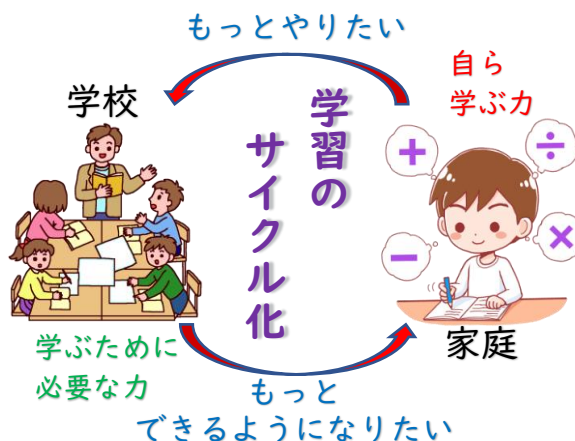
学校・家庭が一つとなった学習サイクルをつくりましょう

伊達小学校は、日常の授業で次のことを子どもたちに身に付けさせます。

- ① 日々の学習に必要な「知識及び技能」
- ② ①で身に付けたことを生かす「思考力、判断力、表現力など」
- ③ ①と②を用いて、課題を乗り越える「学びに向かう力、人間性など」

学ぶために必要な力を身に付けた子どもたちは、学校で身に付けたことをもとに、自ら学ぶ力を付けていきます。

子どもたちのもっとできるようになりたい、もっとやってみようと思った思いを、ご家庭でも支えてあげてください。



家庭での学習について

お子さんと相談の上、必要な学習を家庭で行わせてください。

学校からは、昨年度までのように、毎日のプリントによる宿題は出しませんが、「読み・書き・計算」の力を確実に習得させるため、漢字スキルや計算ドリルを使って課題を出すことがあります。(教材費で購入いたします)

また、授業で行うミニテストなどで、定着の度合いをチェックしていきます。ご家庭でもテストの結果をご覧になり、家庭学習の進め方を考える参考にしてください。

家庭での学習時間

学年×10分

+10分の発展学習

学校で行う学力向上の手立て

<漢字学習>

- ①漢字スキルを学校で用意し、学校で学習していきます。
- ②漢字の小テストを定期的に行います。小テストに向けた練習を行います。

<算数科>

- ①教科書の問題を全て解かせます。
- ②教材として購入する「計算のたしかめ」を使って、授業のはじめに復習テストを行います。

家庭での学習について、ご心配なことがありましたら、担任へ気軽にご相談ください。